

IMAGINE ROTARY

イマジン ローター

2022~23 年度年度

国際ローター会長 Jennifer E.Jones



東京麹町ロータークラブ

本日の例会プログラム

第 31 回例会 2023.5.22 (#2378) 舞の間
例会ホスト・紹介係 須藤君
受付係 末竹君 内田君
司会者 保科君 ソングリーダー 山田君

卓話「地区補助金委員会の役割と活動状況」

地区補助金委員長 榎本 孝之氏
紹介者 吉田会員

前回の報告

第 30 回例会 2023.5.15 (#2377) 舞の間
例会ホスト・紹介係 保科君
受付係 林野君 守屋君
司会者 地引君 ソングリーダー 山田君

卓話「決断のヒント」

信金中央金庫副理事長 中原 広氏
紹介者 飯嶋会員

会長報告

- 1) 本日は、元国税庁長官で、信金中央金庫代表理事副理事長の中原様から、卓話を頂きます。後程宜しくお願い致します
- 2) 4月から当クラブで御世話を致します、米山奨学生のり バイシさんです。よろしくお願い致します。上智大学・経済学部の博士課程で学んでいる中国からの留学生です。
- 3) 先週の理事会にて、クラブ総会で審議しなければならない事が、あがりました。来週、例会終了後に臨時クラブ総会を行いますので、会員の皆様にはご承知おきください。
(議題は、クラブ細則の改訂と会費について)
- 4) 年度末になりますと、各方面での納めの会などが重なりますが、出来る限りご参加ください。
当クラブからの出席者が少ないと御注意が有りました、どうぞご協力ください。

幹事報告

- 1) 植芝会員の御子息の入会のお手続きを進めております。公示を致しましたので、お諮りください。
- 2) 来週は、新旧合同のクラブ協議会が御座います。該当の方は必ずご出席ください。18時から維新號です。
- 3) 各会合には、進んでご参加ください。

例会記録

会員総数 57名 出席会員数 28名
ゲスト 2名 ビジター 0名
その他 2名 海外ビジター 0名
事務局 2名

ニコニコボックス

荒川会員: 息子も 32 歳になりました。
飯嶋会員: 中原広様、本日は卓話をありがとうございました。
齊藤会員: 先日、議員会館を訪れたら、警備はとても厳重でした。
吉田会員: 長女が結婚。海外で 8 時間を超える披露宴にヘトヘトでした。
保科会員: パートナー誕生日

次回予告

第33回例会 2023. 6. 5 (#2380) 会場: 舞の間
例会ホスト・紹介係 山本会員
受付係 乳井会員 守屋会員
司会者 藤谷会員
ソングリーダー 鈴木会員

卓話「バイクの話」

星亀 賢一氏
(東京板橋 RC)
紹介者 若林会員



5月24日(水)12:30~
千代田6グループ合同例会@帝国ホテル
そのため、5月29日の通常例会はございません。

オープン例会

「ロータリーを解りやすくお話しします」

パストガバナー 若林 英博会員 (4/17 卓話)



私は現在 72 歳です。青年会議所を卒業した 40 歳のときにロータリークラブに入会し、在籍 32 年目になります。昨年まで、東京都北部と沖縄県のクラブからなる第 2580 地区のガバナーを務めていました。

私は京都生まれ京都市育ちで、京都に本社を構える仏壇・仏具の会社を営んでいます。最近は大きな仏壇があまり売れないので、十数年前から文化財分野に進出し、国宝などの重要文化財の工事も手掛けています。東京の築地本願寺や坂下門、京都の二条城、知恩院、西本願寺や東本願寺の本山など、大きなところを得意としています。創業は江戸末期の天保元年(1830年)で、今年で194年目を迎えます。京都には100年以上の歴史を持つ会社が2000社ほどあるため、100年台で老舗と自称すると「恥ずかしいからやめろ」と言われてしまいます。あと6年で創業200年になるので、ようやく老舗と言えるようになります。

本日はパストガバナーとしてロータリークラブについてお話ししますが、内容は全く難しくはありません。ロータリークラブの起源は、118年前のシカゴにあります。1905年、経営者のポール・ハリスが仲間3人と共に、互いの仕事の便宜を図ること(相互扶助)を目的として1業種1社のメンバーからなる組織をつくりました。ハリスたちは各自の会社の会議室を使って持ち回りで例会を行ったことから、ロータリークラブという名称が付けられたそうです。最初の4年間は仲間内の利得だけを目的として活動していましたが、メンバーの一人が「こんなことをしていても進歩はない。世のため、人のための活動をしなければならないのではないか」と提案し、ハリスをはじめ会員たちも賛同して、シカゴに公衆トイレを作りました。これがロータリークラブにとって最初の奉仕事業でした。

ロータリークラブは今や200以上の国と地域で3万7000のクラブを有し、若い会員も含めると総勢140万人という巨大な組織となっています。現在、日本全体には2200のクラブがあり、約8万5000人の会員がいます。日本初のロータリークラブは、シカゴでの発足から15年後にできた東京ロータリークラブです。同クラブには現在340名の会員がいて、日本を代表する企業の社長や会長、弁護士や芸能関係の方も所属しています。

東京ロータリーを含む第2580地区は、クラブ数が71で、約3000人の会員がいます。

ガバナーは71クラブ全てを回らなければなりませんので、私もさまざまな会員との出会いがあり、たくさんの思い出ができました。中でも、私がガバナーだったときの地区大会では、モンゴルに医療機器を寄付するという大プロジェクトを行ってきた東京荒川ロータリーにアワードのグランプリを授与したのですが、荒川ロータリーの会長は某学園の理事長をされている92歳の女性で、授賞式の壇上でその会長がおっしゃった「私が92年生きてきた中でこんなにうれしかったことはない」というコメントにはとても感動しました。そうしたご高齢の方も一生懸命活動されているのはロータリーの良さだと思います。

東京麹町ロータリークラブは、本年で55周年を迎えます。日本のロータリーは歴史が長いので、子クラブもあれば孫クラブもあり、さらに小さなクラブもあるのですが、麹町ロータリーは東京ロータリーの子クラブです。活動の基本はこの例会であり、会員にとって最も大切な集まりとなっています。今まで例会を2000回以上開催しており、それだけたくさんの卓話講師をお迎えしていることとなります。政治・経済関係の方やNPO法人の代表、警察官、弁護士など、いろいろな分野の方から情報を得ることができ、そこでの学びを自分の会社に持ち帰って生かすことができると思います。

ロータリーでは7月1日から翌年6月30日までを一つの年度としているので、浅野会長と加賀幹事は6月に退任され、7月からは齊藤会長と藤田幹事の新体制になります。基本的に次期会長が前会長のやってきたことを引き継ぐ必要はないのですが、理事会の承認は必ず要ります。

ロータリーの根本は親睦と奉仕です。親睦活動は、コロナ以前は盛んに行われていて、国内外の旅行や飲み会、納涼会、クリスマス会、観桜会、家族会、食味会などで交流を楽しんできました。

奉仕活動としては、私たちはポリオ根絶の奉仕活動を積極的に行っており、ワクチン購入のための寄付をしています。ポリオは一度感染すると絶対に治らない小児麻痺であり、世界の多くの子どもたちが苦しんでいます。その撲滅に尽力されたのが、われわれ麹町ロータリーのメンバーである山田彝さんと峰英二さんでした。お二人は1988、1989年に相次いで亡くなられ、私は1991年入会なので、残念ながらお会いする機会はありませんでしたが、そのような偉大な先輩がいたことは麹町ロータリーの大きな誇りです。他のクラブを回ったとき、長く在籍している方に「麹町のメンバーです」と言うと、「山田さんと峰さんがおられたクラブですね」と言われます。

それだけ日本中、世界中を巻き込んだ活動がこのクラブから始まったということです。

ポリオを根絶するために、われわれはさまざまなイベントを開催しています。先日も国立演芸場を貸り切ってチャリティー寄席を開きましたし、バイオリニストの川島成道さんによるチャリティーコンサートを行ったこともあります。

30年前には、ペルーに古着を送るプロジェクトを行ったこともあります。会員の一人に船舶関係の企業の方がいたので、集めた古着を格安で輸送し、会員の手で現地の人々に届けることができました。その折、フジモリ元大統領の御姉様と面会することができ、総合病院の薬剤保管用の冷蔵庫が不足していることを聞き、会員からお預かりした寄付(100万円)をその購入に充てて頂くことができました。

もう一つ大きなプロジェクトは、東日本大震災の被災地支援です。2011年の発災直後、私たちも何か力になれないかという思いで被災地のロータリークラブに電話をかけ、コンタクトを試みました。このとき、福島南ロータリーのガバナーとつながることができ、彼に現地視察を提案された私たちは、原発事故で帰宅困難区域となっていた飯館村を訪れました。現地で車に乗せてもらったとき、私は線量計を持っていたのですが、峠を越えようとするとうるまじい音が急に鳴り出し、麓に着くまでずっと鳴り続けていました。飯館村には老人ホームや学校がありましたが全て閉鎖されていて、小学校のグラウンドには除染で発生した汚染土が詰められた黒いビニール袋が大量に置いてありました。

私たちは実際に現地を訪れ、現地の人たちのために何をすべきかを考えました。すると、当時は原発事故に伴い、避難区域内の老人ホームの入居者たちが中通りに避難していたのですが、機材を残したまま避難したので、車いすが不足していることを知ったのです。そこでわれわれは、まず車いすを50台ほど寄贈しました。また、風評被害対策のために、しっかりと線量を計測して安全が確認できた農産物を買取り活動も行いました。原発事故によって外で遊べない子どもたちにソフトブロックという軟らかい積み木を寄付したときは、子どもたちの笑顔を見ることもできました。震災後の支援をきっかけとして、麴町と福島南は今も姉妹クラブ関係にあります。

ロータリークラブでの奉仕活動は義務ではありません。われわれはあくまでも自発的に、困っている人に手を差し伸べています。歴代会長も皆、「ロータリー活動は嫌々やるものではなく、楽しんでやるものだ」とおっしゃっています。私も、インドネシアの口唇口蓋裂の子どもたちのために台湾と協力して医療支援活動を行いました。このような活動をするとうるまじい人生における大きなイベントとなり、深く心に刻まれます。私はロータリーでの活動を通して、奉仕をすると自分自身も笑顔になれることを実感しました。

ロータリークラブは親睦と奉仕を大きな目的としていますが、魅力的な人をつくるという役割も果たしています。

魅力的な人とは、「あの人が言うなら正しいだろう」と思ってもらえるような、周りからの信用・信頼がある人です。そうした人たちが集まっていて、「良いクラブですね」と言われるような組織が魅力的な組織だと思います。私たちはそういう組織・人を目指さなければなりません。

私のような年齢になると古くからの友人は病気になることが多く、最近では亡くなる人も出ているのですが、ロータリーにしていると自分より年下の友人ができるので、今後の人生が豊かになると思います。組織と人の魅力向上も目指しつつ、これからもロータリーを楽しんで、人生を楽しみましょう。ぜひご入会をお願いいたします。

クラブだより No.31

『多数ご参加下さい』

6月5日(月) 18:00~

衛星クラブ&RACのメンバーとの懇親会

6月18日(日) 13:30~ @学士会館

青少年交換学生の帰国報告会

エヴァリさんを送る会ですので、多くの皆様、ご出席下さい。

登録料 12,000円(登録のみ 3,000円)

6月19日(月)18:00~

最終例会(お昼間の例会はありません)

@プリンスギャラリー紀尾井町 36F

「ALL DAY DINING OASIS GARDEN」

6月27日(火) 嶋村ガバナー納めの会

@H・椿山荘

16:00~表彰式 18:00~懇親会

登録料 20,000円

(表彰式の場合:3,000円)

東京麴町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	浅野 泰弘	FAX:03-3263-9122
幹事	加賀 聡	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	吉沢 京子	URL: www.koujimachi-rc.jp